

autocult

テータン

Paramount Jack Conrad Band Bus (米国, 1934)

バス

scale 1/43

#10009

available

03/2022

limited edition 333 Stck.



映画の小道具からツアーバスに

1934年、映画監督のアルフレッド・L・ワーカーはミュージカル風映画「盗まれたハーモニー」を撮影し、その作品は1934年12月に映画館で初めて上映された。

「盗まれたハーモニー」は、ジャック・コンラッドをリーダーとするビッグバンドを題材にした物語である。彼は刑務所でレイ・フェレールという受刑者がサックスを吹いているのを聴いて、とても感動した。ジャック・コンラッドは、彼が派出所するとすぐに、彼を自分のバンドに雇い入れた。ジャック・コンラッドは、当時の一般的なバスのイメージとは異なるバスでドライブしたので、そのビッグバンドはとても目立った。バスは、どこに登場しても人目を引く存在だった。ビッグバンドと一目でわかるように、屋根の上半分に「ジャック・コンラッド・バンド」と左右に大きな文字が取り付けられていた。しかし、ルーフは従来の形ではなく、迫力ある尾びれが後方にそ

びえ立っていた。しかし、目を引くのはリアだけでなく、フロントもまた、通常とは異なる。運転手は36人の乗客と同じ高さに座らず、「カラスの巣」と呼ばれる高い位置でバスを操る。

「盗まれたハーモニー」では、このバスを豪華なものとして描かれているが、確かに当時の好みに合っている。航空機産業の知見に基づいて空気力学的に設計されたこのバスは、映画の撮影後、「パラマウント映画」の予約ツアーのための車として使われた。人工の映画都市を観光客を乗せてにどのくらいの期間走らせたかは、バスの仕様の詳細とともに、数十年の間に忘れ去られてしまった。バスのベースになったモデルも、エンジンメーカーも、3軸バスの改造を引き受けた会社も現存していない。どうやら、長い年月の間にスクラップの犠牲になったことだけは確かなようだ。

AutoCult GmbH
Äußere Further Straße 3
90530 Wendelstein
Germany

電話番号 +49 / 9129 / 296 4280
ファックス +49 / 9129 / 296 4281
info@autocult.de

www.autocult-models.de